

URETHANE COATING

耐摩耗・騒音防止
ウレタンコーティング

URETHANE COATING

耐摩耗・騒音防止ウレタンコーティング

液体・気体を除くどんな素材にも加工が可能です。
ウレタンコーティングは、全て常温硬化タイプ。熱加工はいたしません。
使用可能温度は -30°C ~ 100°C まで可能です。

特徴

- 耐摩耗・防音性に優れ、加工場所を選びません。
- 素材や機器をコーティングで守ります。
- 常温で硬化するため素材を選びません。
- ご希望のカラーが必要な場合は、ご相談に応じます。

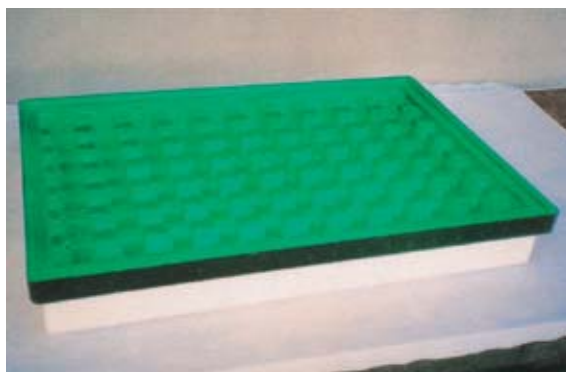
1 グレード

CD9000.....食品、医療品、電子部品等の搬送機器、その他の表面処理に最適。
CD9100.....CD9000よりも約10%硬度をアップさせ、鋭利な形状にも適用できます。
また滑り性能も向上します。
CD9000NE...CD9000に静電気対策を付加したタイプです。

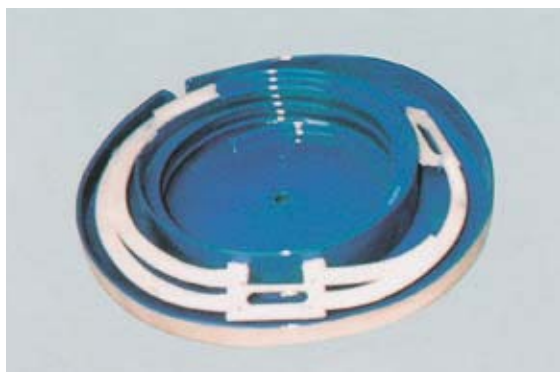
2 用途

摩耗のため金属等への損傷がおき、使用できなくなったり、使用期間が短くなった機器。
騒音が大きく、工場環境の配慮や製品の保護および消音効果に期待できます。
粉体や粒体の移送や攪拌に伴う機器類との接触摩耗により発生するゴミやコンタミの軽減。

[例] フィンガー部、パーツフィーダー、ガイド、シュート、ホッパー、トラフ等



発泡樹脂トレイ



パーツフィーダーボウル



粉体用ドラムミキサー



自動化ライントレイ

3 性能データ

	CD9000	CD9100	CD9000NE
色調(標準)	緑・青・黒・透明	緑・青・黒・透明	黒
膜厚	200~5000μ	200~5000μ	200~1000μ
硬度	90A	97A	90A
摩擦係数	0.799	0.346	—
摩耗(テーパー式)	0.11g	0.12g	—
抵抗率(500v)	—	—	3.1×10 ⁷ Ωcm以下

4 ウレタン耐薬品性能データ

※ G(最良) F(使用可) P(使用不可)

アセチルクロライド	P	グリセリン	G	動物性油脂	G
アセチルプロマイド	P	クロム酸	P	灯油	G
アセトン	P	クロロベンゼン	P	トリエタノールアミン	P
亜麻仁油	F	酢酸 20%	F	トリクロルエチレン	P
亜硫酸	P	酢酸 30%	P	トルエン	P
安息香酸	F	酢酸鉛	F	ナフサ	F
アンモニアアセテート	G	次亜塩素酸カルシウム	P	ナフタリン	F
アンモニア無水	F	次亜塩素酸ナトリウム	P	二酸化炭素	G
硫黄(イオウ)	F	次亜塩素ソーダ	P	ニトロベンゼン	P
イソプロピルアルコール	P	シアン化ナトリウム	G	乳酸	F
イソプロピルエーテル	F	ジブチルエーテル	G	尿酸	P
一酸化炭素	G	重クロム酸カリウム溶液	G	二硫化炭素	F
エーテル	F	重クロム酸ナトリウム 20%	G	ピクリン酸	F
エチルアルコール	P	重炭酸ソーダ	G	フェノール	P
エチレングリコール	F	重硫酸ソーダ	G	フタル酸ジブチル	P
塩化亜鉛溶液	G	潤滑油	F	ブチルアルコール	F-P
塩化アルミニウム溶液	F	硝酸	P	弗酸 48%	P
塩化アンモニウム溶液	G	硝酸アンモニウム	F	フルフラール	P
塩化第二鉄溶液	P	硝酸カリウム	G	プロピレングリコール	F
塩化第二銅	G	硝酸カルシウム	G	ヘキサン	F
塩化ナトリウム	G	硝酸銀	G	ヘプタン	F
塩化ナトリウム溶液	G	植物油	G	ベンズアルデヒド	P
塩化マグネシウム溶液	G	シリコン油脂	P	ベンゼン	P
塩化メチレン	P	水銀	G	方酸液	G
塩酸 20%	F	水酸化アンモニウム	G	メチルアルコール	P
塩酸 37%	P	水酸化カリウム溶液	F	ヨウ素溶液	F
塩酸アニリン	P	水酸化ナトリウム 20%	G	ラッカー溶剤	P
塩水	G-F	水酸化ナトリウム 50%	P	硫化アンモニウム	G
オリーブ油	G	水酸化バリウム	G	硫化水素	P
海水	G	水酸化マグネシウム	G	硫化ソーダ	G
過塩素酸	P	水素	G	硫化第一鉄	G
過酸化水素	F	スチレン	P	硫酸 10%	G
ガンソリン	F	石油(原油)	G	硫酸 10-50%	F-P
過硫酸アンモニウム	G	石鹼溶液	G	硫酸亜鉛	G
機械グリース	G	大豆油	F	硫酸アルミニウム溶液	G
蟻酸	P	炭酸カルシウム	G	硫酸アンモニウム溶液	G
キシレン	P	炭酸ソーダ	G	硫酸カルシウム	G
キャスターオイル	G	タンニン酸 10%	G	磷酸 20%	G
クエン酸	G	チオシアン酸化アンモニウム	G	磷酸 60%	G
グリコール酸	F	窒素	G	磷酸 85%	P

上記の表は特定の使用条件でのウレタンコーティングの可否を検討するあくまでも目安として役立てていただくものです。

表の中の評価は試験室のテスト、技術文献や実績をもとにしたものです。

評価G・F・Pは、それぞれのGood=充分使用に耐える、Fair=条件により使用可、Poor=使用不可を示しています。

特に但し書きがなければ常温で溶液を試薬濃度の薬品に浸した物です。これ等の評価はウレタンの耐油性・耐薬品性の一般的な傾向に過ぎません。

特定の耐油性・耐薬品性は、温度・浸漬時間・流速時間等、様々な要因に左右されますので、ご利用いただける場合は前もって当社員にご相談ください。



株式会社吉田SKT

本 社	〒451-0062 名古屋市西区花の木一丁目12番20号	TEL (052) 524-5211	FAX (052) 524-5287
名古屋事業所	〒455-0863 名古屋市港区新茶屋三丁目1238番地	TEL (052) 302-3030	FAX (052) 302-3040
東京事業所	〒116-0001 東京都荒川区町屋五丁目4番6号	TEL (03) 3895-0351	FAX (03) 3809-2215
横浜営業所	〒221-0046 横浜市神奈川区神奈川本町3-1 弘中ビル	TEL (045) 451-0033	FAX (045) 451-0050
大阪営業所	〒536-0007 大阪市城東区成育四丁目9番14号	TEL (06) 6933-5123	FAX (06) 6933-8338
広島営業所	〒739-0044 広島県東広島市西条町下見4343番地10 フィリア下見101号	TEL (082) 421-3335	FAX (082) 421-3336
山口事業所	〒759-2212 山口県美祢市大嶺町東分字池尻3058-45	TEL (0837) 52-0811	FAX (0837) 52-0812

製造元 **有限会社 名古屋ポリマーセールス**

●このカタログの仕様は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。